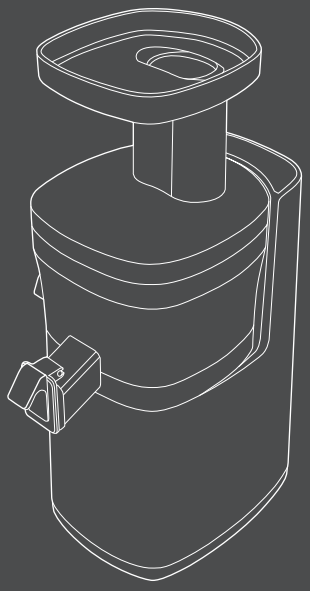
HUROM™
ヒューロム

HQ



02 部品名称

03 組み立て方法

04 使用方法

05 ジュースキャップ、搾汁パッキンについて

06 安全にお使いいただくために

08 使用上の注意事項

09 使用中にスクリューが止まったら

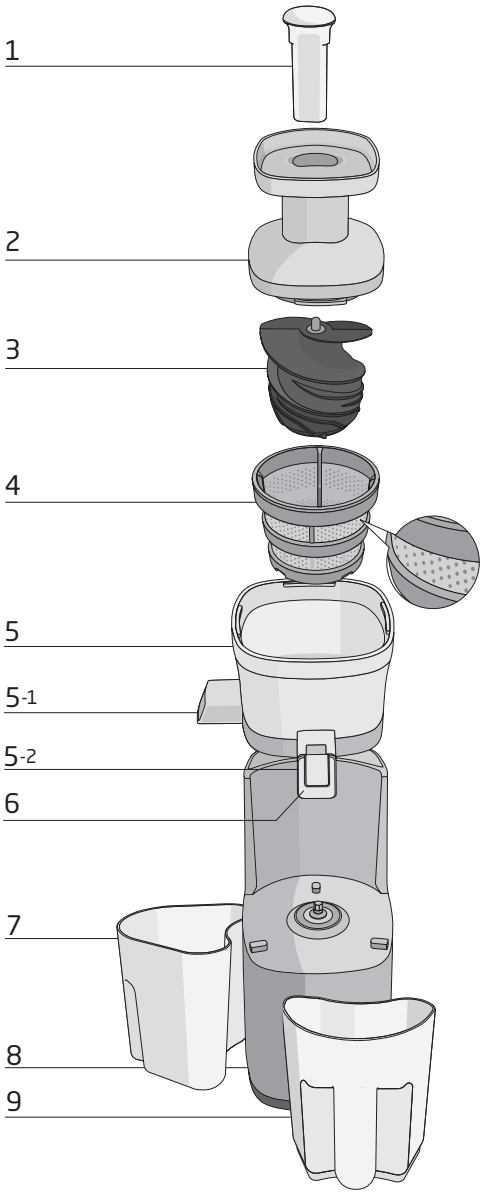
10 修理をご依頼する前に

11 製品仕様 / 保証書

HUROM 取扱説明書 家庭用（保証書在中）

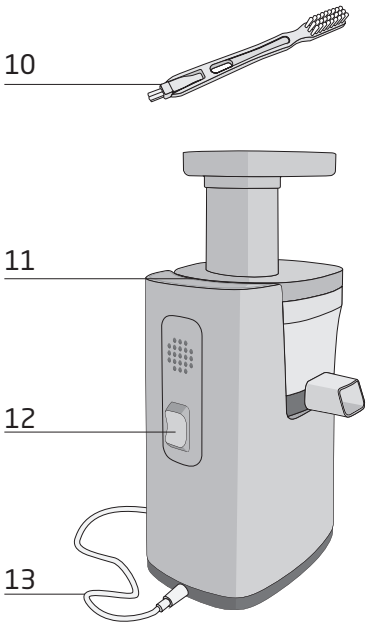
1 「安全にお使いいただくために（P6-7）」の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお使いください。
2 この取扱説明書はいつでもお手に取れる場所に保管をお願い致します。
3 この製品は日本国内用です。海外ではご使用いただけません。
4 この製品の仕様は品質向上のため、予告せずに変更することがあります。

部品名称



部品名称

1	押し棒	6	ジュースキャップ
2	ドラムキャップ	7	搾りかすカップ
3	スクリュー	8	本体
4	ストレーナー	9	ジュースカップ
5	ドラム	10	掃除ブラシ
5-1	搾りかす排出口	11	安全装置
5-2	ジュース排出口	12	作動スイッチ
		13	電源コード



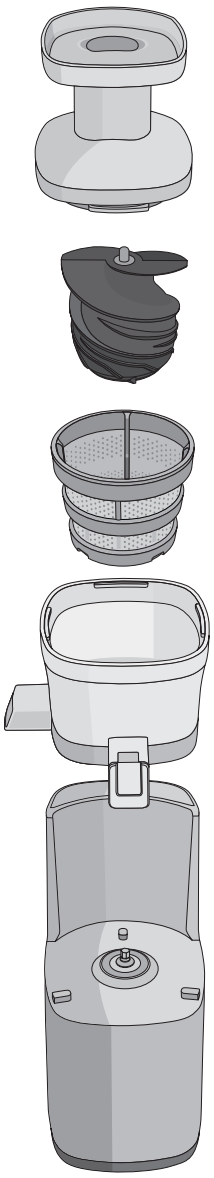
ASSEMBLY
組み立て方法

STEP 4

STEP 3

STEP 2

STEP 1

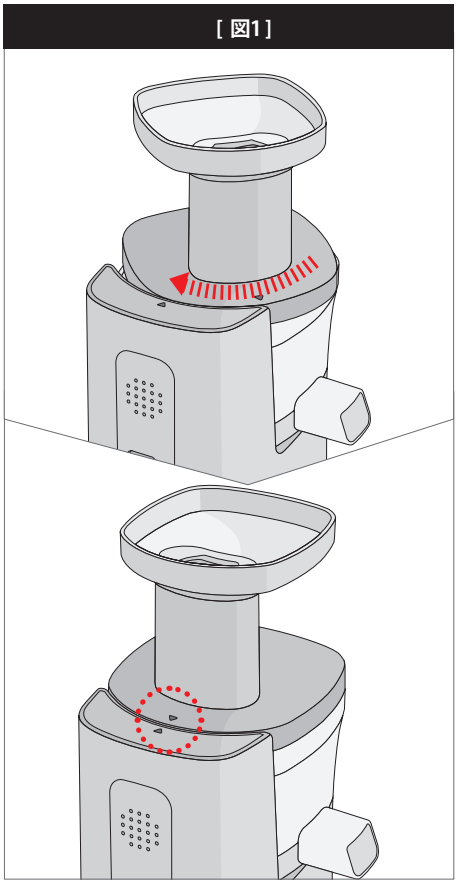


本体▶ドラム▶ストレーナー▶スクリュー▶ドラムキャップの順に組立てた後、ドラムキャップを時計回りに回して閉めてください。

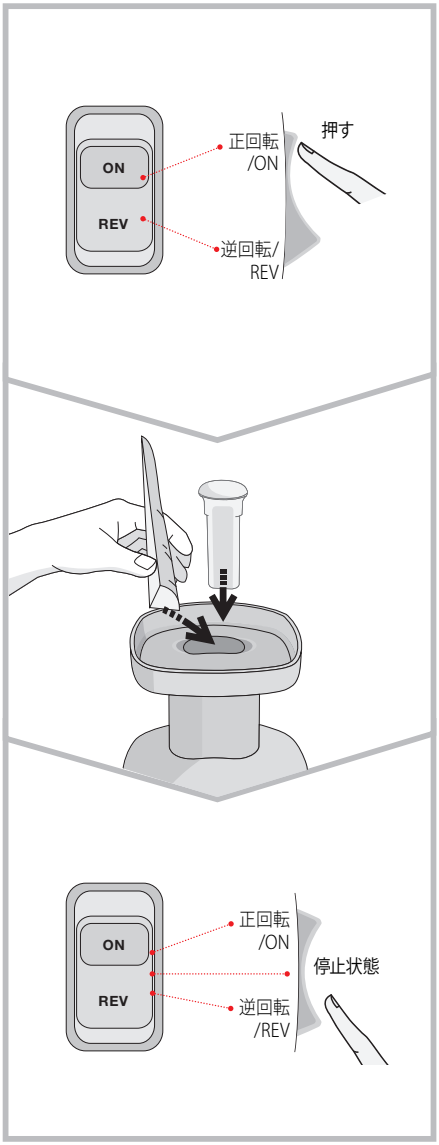
※ 安全装置について

三角表示点の位置に安全装置があり(図1)、ドラムキャップと本体の三角表示点位置が正しい位置になる様にドラムキャップを閉めてください。正しい位置にない場合、安全装置が働き電源が入りませんのでご注意ください。

[図1]



使用方法



1 作動スイッチの[正回転/ON]を押します。

2 材料を少しずつゆっくり投入口へ入れ、押し棒で押します。

3 搾汁が終了したら、電源スイッチを停止状態の位置に戻し停止させます。

正回転や逆回転ボタンは必ずスクリューが完全に止まった後に操作して下さい。

ジュースキャップ、搾汁パッキンについて

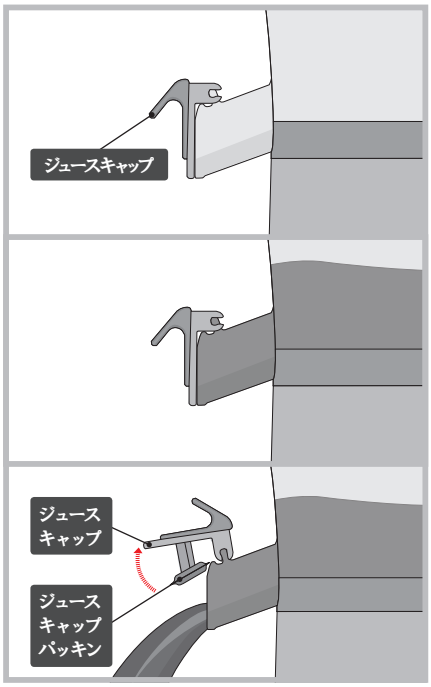
ジュースキャップ

ジュース排出口の蓋です。ジュースキャップを閉じてドラムにジュースを入れると、フルーツジュースや青汁はもちろん、様々な材料を手軽に混合して、バラエティ豊かなオリジナルジュースをお作りいただけます。

1 ジュースキャップを閉じ、[正回転/ON]ボタンを押して稼動させます。

2 材料を搾汁し、ドラム内にジュースが溜まっている状態であれば普段ブレンドすることができないバナナ・ナッツ類・豆類・蒸したサツマイモなどと混合したジュースをつくることができます。

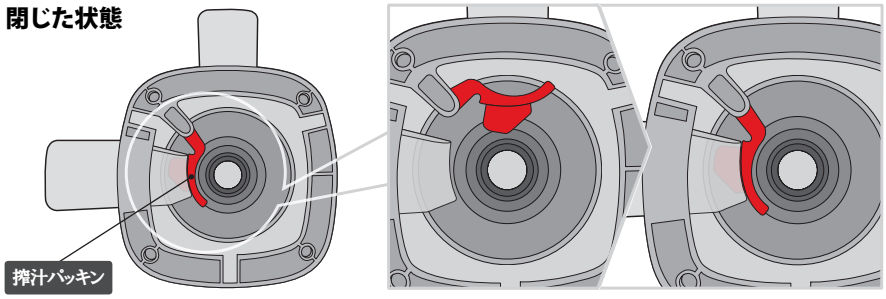
3 ジュースキャップを開けて、必要な分だけ注ぐことができます。



搾汁パッキン

ドラムの底面についているシリコン性の搾りかす栓です。搾汁時には、必ず下の図のように搾汁パッキンを閉じた状態でご使用してください。洗浄する際は、搾汁パッキンを開いて洗浄してください。

閉じた状態



安全にお使いいただくために

・ご使用前に＜安全にお使いいただくために＞を必ず読んでお守りください。

・人体への危害、財産への損害を防ぐためにお守り頂くことを説明しています。

● 誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

⚠注意 誤った取り扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

● お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

この記号は禁止行為を表示する記号です

この記号は行動を規制したり指示する内容を表示した記号です。

⚠警告 **警告事項を守らなかった場合、深刻な傷害を負ったり死亡に至る可能性があります。**

電源コードが破損した場合、コード交換は危険を防止するために、 製造者もしくはその代理店又は同等の有資格者により行ってください。火災、感電、傷害の原因となります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する。すぐに差込みプラグを抜いて、フリーダイヤルに必ずご確認ください。＜異常・故障例＞・部品のひび割れ、破損・電源コード類の異常加熱・焦げ臭い。

交流100Ｖ以外の電源で使用しないでください。感電、火災、性能異常の原因となります。電圧が異なる場合、モーターの寿命が短縮されたり、故障の原因となる可能性があります。

お子様の手の届かない場所でご使用ください。また、お子様や取り扱いに慣れていない方は、一人で使用しないようご注意ください。お子様が本体を誤ってさわったり倒したりすると、傷害や故障が発生する恐れがあります。

電源コードをコンセント セントに深く正確に差し込んでください。
感電、火災の原因となります。

電源コードをご使用の際は、以下の点にご注意ください。 無理に曲げたり束ねたりしない,傷を付けない,引っ張らない,高温の近く、またはガスレンジなどの火気の近くに置かない,重いものを載せない,狭い場所に挟んだり加工したりしない。電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。

絶対に改造しないでください。また、任意で分解したり修理しないでください。 本体の隙間や穴に指や鉄のピンなどの異物を入れないでください。火災、感電、傷害、故障の原因となります。 製品アフターサービスおよび点検については、フリーダイヤルにお問い合わせください。

本体を濡らしたり、水をかけたりしないでください。 製品のスイッチに、水やその他の異物が入らないようご注意ください。**濡れた手でスイッチを操作しないでください。**感電、火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしないでください。
感電・傷害の原因となります。

安全にお使いいただくために

⚠注意 注意事項を守らなかった場合、重大な傷害を負ったり製品が破損する可能性があります。

製品のご使用の際は、ネクタイ、長いネックレス、スカーフなどが投入口に入らないようにご注意ください。傷害、故障、破損の原因となります。

本体のドラムキャップが正しく装着されていない状態で作動しないでください。
傷害や故障の原因となります。

ドラムがカラ（食材なし）の状態で運転しないでください。ドラムに食材を投入する際に、穀物類や硬い種が入っている食材（柿・桃など）はそのまま投入しないでください。破損・故障の原因となります。

ジュース排出口に箸やスプーンなどを入れないでください。
傷害や故障の原因となります。

作動中スクリューの回転が止まった場合、[逆回転]ボタンを2～3秒間押して逆回転させます。逆回転作動が完全に止まった後に再度[正回転]ボタンを押してください。「正回転」ボタンが押された状態で継続して停止している場合、モーターの過熱による部品の損傷、機能低下の原因になります。問題が解決しない場合は製品を停止させ、フリーダイヤルにお問い合わせください。

本製品は、平らで安定した場所に置いた状態でご使用ください。
傷害や故障の原因となります。

作動中に本体を移動させたり、ドラムセットや部品の着脱はしないでください。
傷害や故障の原因となります。必ず本体を停止させ、電源コードを抜いてから行ってください。

1回の使用につき、20分以上続けて使用しないでください。モーターが過熱し、故障の原因となります。5分程度機器を完全に停止させた後に使用してください。

投入口に材料を入れる際、押し棒以外のものは使用しないでください。
傷害や故障の原因となります。

製品に激しい衝撃を与えたり落としたりしないでください。
感電、破損、火災の原因となります。

使用時以外は、電源コードを抜いてください。その際は、必ずプラグを持って抜いてください。
コードを引っ張ってプラグを抜くと、傷害や感電、火災の原因となります。

80℃以上の高温では洗浄しないでください。食器洗浄機、乾燥機、電子レンジなどに入れないでください。故障、部品変形の原因となります。

本体の重量は約4.5 kgです。本体を移動させる場合は、必ず両手で本体下部を確実につかんで移動してください。ドラムや本体の側面などを片手で持って移動させると本体が落下し、傷害や故障の原因となります。

使用上の注意事項

●柿、梅、レモン、桃のように種が硬い果実は、必ず種を除去してから使用してください。

●繊維質が豊富な材料(セロリなど)は、2～5ｃｍ程度にカットしてからゆっくり投入して下さい。

●搾汁した青汁、ジュースは長期保存せず、なるべく早めに召し上がりください。

●穀物粉砕用としてはお使いにならないでください。部品の破損、故障の原因となります。

●一度搾汁した搾りかすは再搾汁しないでください。

●カラ回転させないようご注意ください。

●**20分以上続けて使用しないでください。**モーターが過熱し、故障の原因となります。
連続して使用する際は、一度停止させて5分以上間隔を置いてからご使用ください。

●**動作中には、絶対にジュース排出口に箸やスプーンなどを入れないでください。**傷害や故障の原因となります。

●**押し棒以外の物で材料を押さないでください。**傷害や故障の原因となります。

●**濡れた手でスイッチを操作しないでください。**
感電、漏電、火災の原因となります。スイッチの周囲に異物が付着しないようご注意ください。

●**お酒、蜂蜜、砂糖漬けの果物(ブドウ、キイチゴ、桑の実など)を投入しないでください。**
ドラムキャップが開きにくくなる原因となります。

●氷、凍ったままの食材は投入しないで下さい。

●**ドラムキャップがキチンと閉まっていなかったり、開いた状態では、安全装置が働き電源は入りませんのでご注意ください。**

参　考

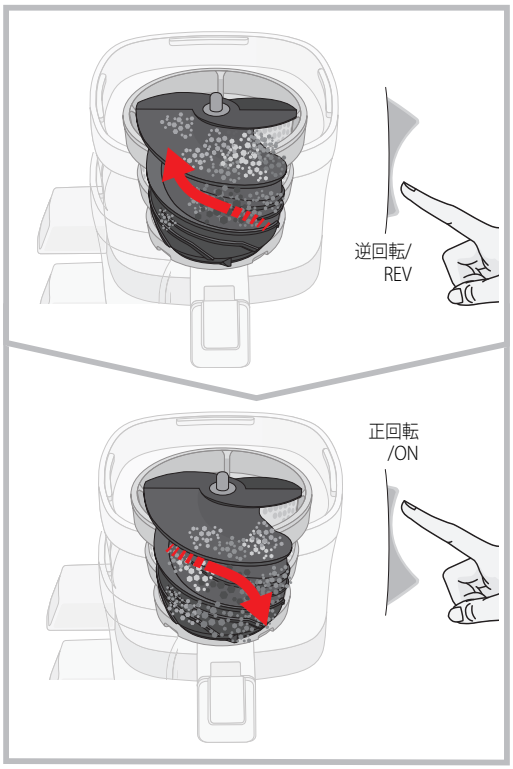
冷蔵庫に長期館保管した材料や乾燥した材料または、産地や収穫時期により、搾汁量が少なかったり、搾汁が不可能な場合があります。

材料別　搾汁方法アドバイス!

リンゴ・梨・キウイ・マクワウリ	リンゴ・梨・キウイ・マクワウリなどの果物は種と皮を一緒に入れ搾汁をします。
ザクロ・ブドウ	ブドウは一粒毎に取り準備し、ザクロは皮を除いて果肉の粒のみ搾汁します。
スイカ・オレンジ・グレープフルーツ	スイカ・オレンジ・グレープフルーツなどの果物は外側の皮をむいて果肉を３～4センチくらいに切って搾汁します。
マンゴー・チェリー・柿・梅・桃	これらの果実には固い種がありますので、必ず種を取り除いてから皮を一緒に入れ搾汁します。固い種を入れる事は製品の破損または故障の原因となりますのでおやめください。
セリ・セロリ	繊維質が豊富なセリなどは3センチ程切って使用して下さい。

＊上記の内容は材料別のおすすめ搾り方アドバイスです。材料の組み合わせはアレルギーや体質に合わせてお選びください。

使用中にスクリューが止まったら



1 作動スイッチの[逆回転/REV]ボタンを3～5秒間押して手を放す事を2～3回繰り返してください。

▶ 逆回転は材料を上に逆回りさせるボタンです。逆回転はボタンを押している間だけ作動し、手を放すとスクリューの回転が止まります。

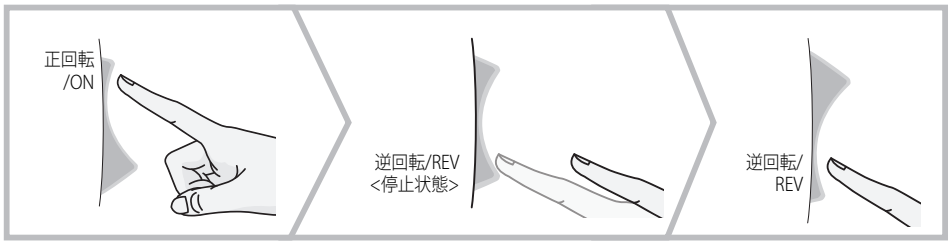
2 逆回転が完全に停止した後、[正回転/ON]ボタンを押して作動させます。

▶ 正回転や逆回転ボタンは必ずスクリューが完全に止まった後に操作して下さい。

参 考

上記の過程でも改善されない場合は、コンセントから電源コードを抜き、ドラムセットを分解して洗浄した後に再度使用してください。

作動スイッチ説明



作動中に逆回転をする場合、停止(逆回転)ボタンを押し製品を停止させた後、逆回ボタンを押してください。
モーターの特性上停止させてもすぐには止まりません。(ゆっくり回転しながら止まります。)
ボタンは完全に停止した後に押してください。(逆回転中から正回転に戻る時も同一です。)

修理をご依頼する前に

修理をご依頼する前に、次の内容をご確認ください。
これらの状態は故障ではありません。
修理依頼やお問い合わせの前にもう一度お調べください。

動かない。

・電源コードが正しく差し込まれているかご確認ください。
・ドラムキャップが正しく装着されているかご確認ください。
【安全装置について】
ドラムキャップと本体の三角表示点位置が正しい位置にあるか？ご確認の上でご使用ください。
正しい位置になく開いた状態では安全装置が働き電源は入りませんのでご注意ください。

ドラムキャップが開かない。

・ドラム内に材料や搾りかすが溜まっているとドラムキャップが開かなくなることがあります。
・粘着力の強い材料や穀物類、硬い種がある果物などが混入していると開かなくなることがあります。
→作動スイッチのREV(逆回転）とON（正回転）を何度か繰り返し押して、中にある材料の位置を動かしてからドラムキャップを開けてください。

作動中に停止した。

・ドラムキャップが正常に閉まっているかご確認ください。
・ドラム内に大量の食材を入れていませんか？
中に入れた食材が多すぎるとモーターに負荷がかかり、保護装置が働き自動的に停止します。
→多すぎた食材をドラム内より取り除けば、作動スイッチを入れることにより再度搾汁することができる様になります。

スクリューにスクラッチ跡がある。

成形物を作る過程で生じる成形跡(ゲート)です。 正常な部品であり、ご使用には問題ありません。

本体とドラムの接合部分よりジュースが漏れる。

搾汁パッキンが正しく装着されていますか？ パッキンがずれたりしている場合、その隙間から原液が漏れることがあります。搾汁パッキンをしっかりと押し入れてください。
正しく装着しても、液が漏れ出しますか？投入量が多すぎませんか？
搾りかす排出口よりの排出量に比べ、投入口よりの材料投入量が多くなると、搾汁パッキンが徐々に押し出され、隙間ができ原液が漏れ出すことがあります。
一度に多量に投入せず、少しずつ小分けにして搾汁してください。

(搾汁時)ドラムが揺れる。

本体モーターの運動により、若干の揺れが発生することがあります。
材料の特性(硬い、繊維質)に応じて、多少の動きが生じます。
これは、スクリューが回転しながら発生する正常な動きであり、故障ではありません。
水分が多く柔らかい材料に比べて、硬い材料はやや大きく揺れる可能性があります。
(例：ニンジン/ジャガイモ/大根/ビートなど)

本体より異臭がする。

連続して20分以上ご使用されていませんか？
モーターの過熱によりモーターに付着した油分が蒸発し、異臭がすることがあります。故障ではありません。
モーターが冷えるまで5分程度製品を完全に停止させた後にご使用ください。

製品仕様

● 製品名	ヒューロムスロージューサー
● モデル名	HQ
● 定格電圧	100 V
● 定格周波数	50/60Hz
● 定格消費電力	150 W
● 一時間当たりの待機時消費電力量	約 1 Wh
● 1分当たりの回転数	43/48 rpm
● コードの長さ	1.4m以上
● ヒューズ	125 V 10 A
● 製品の重量	4.5 kg
● 製品サイズ	幅W 192 mm 奥行D 176 mm 高さH 398 mm
● 定格使用時間	20分以下の短時間定格

保証書

●製品保証について

1、この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2、保証期間はお買い上げ日から本体に関しては1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3、保証期間後の修理は　サービス窓口　にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

● 修理を依頼される時は

⚠警告

・故障の時は、ただちに使用をやめて電源プラグを抜き、サービス窓口にご連絡のうえ送付いただき修理をお申し付けください。

⚠注意

・ご自分で修理はしないでください。大変危険です。

・補修用性能部品について
1,補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2,本体の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年間です。

アフターサービスについてわからないことは・・・
お買い上げの販売店、または サービス窓口　にお問い合わせください。

保　証　書

HUROM スロージューサー
モデル名 ： HQ

持込修理

保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日	
	お買い上げの日から本体1年間（一般家庭用に限り）	
お客様	ご住所	〒 電話
	お名前	ふりがな 様

本書は、下記の保証規定により無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に万一故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、下記記載の　サービス窓口へ修理をご依頼ください。保証書に所定事項の記入または販売店印がない場合は必ず販売店発行の領収書または、その他購入年月日、店名等を証明するものを合わせてご提示ください。

安全点検の為、写しを取らせて頂く可能性がございます。お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記入内容を利用させて頂く場合がございますのでご了承ください。

販売店様へお願い

この保証書は、販売店様が所定事項を記入して効力を発揮するものですから、必ずご記入ください。

お買い上げ店 住所・店名	電話	印

品質保証・アフターサービスについて

保証書のご使用法

1, この保証書は取扱説明書内の警告・注意等に従って正常なご使用状態で故障した場合のみ、本書記載内容に元づき、お買い上げ後1年間保証対象部分に限り無償にて修理又は交換する事をお約お約束するものです。
したがってこの保証書に よって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

2, 保証期間内に故障し、無償の修理を受ける場合には、本製品の保証書を添付の上、サービス窓口にご連絡のうえ送付いただき修理をお申し付けください。

3,保証期間内でも下記の場合には有料修理になります。

（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、落下による故障および損傷
（ハ）火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷
（ニ）本書の提示がない場合
（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、或いは字句を書きかえられた場合
（ヘ）故障の原因が本製品以外（電源、他の機器等）にあってそれを点検、修理した場合
（ト）一般家庭用以外（例えば、業務用、船舶や海上使用など）に使用された場合の故障および損傷
（チ）腐食による故障および損傷
（リ）樹脂加工およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷

4, 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ 保証期間後の修理・点検等による諸費用は、お客様にご負担願います。
またお買い上げの販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましては、輸送方法によって、一部ご負担いただく場合があります。

・ 輸入元、販売元：HUROM株式会社

・ 故障・修理についてのご相談に関しては・・・

サービス窓口：HUROM株式会社　サービス窓口　〒104-0043
フリーダイヤル：0120-288-859　東京都中央区湊1-8-12 T.Iビル２F
受付時間：
10：00～12：00
13：00～18：00（祝祭日以外の月～金曜日）
※モデル名をご確認の上、お電話頂くようお願いいたします。

HUROM™

www.huromjapan.com | 0120-288-859

Copyright© All Rights Reserved by HUROM | MADE IN KOREA

4DC010260_V.01